

今週のセルグループ(赤字) 5月23日(日)~5月29日(土)			
セル(リーダー)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル北山姉	5/23(日) 礼拝後	LINE 電話	5/16 2名 いつも何を運んでいるのかと聞われました。
グレイス鈴木千姉	5/28(金) 午後8:30	鈴木宅	5/14 3名 LTGの質問のことも思い出されて来て、「これはしてはいかん」と示されている。
Gospel鈴木尚姉	5/23(日) 礼拝後	交わり	5/1 2名 自分も周りと同じように諦めている事に気付かされた。
オikos磯貝姉		LINEで分かち合い	5/16 9名 自分は神様のことを運ぶ働きとしてクワイヤーに召されている。
からし種磯貝姉	5/27(木) 午前10:00	Zoomで分かち合い	5/13 4名 神様だったらどうされるかを先に考えて対応しようと思われました。
ユース岩下兄	6/6(日) 午後2:00	LINEで分かち合い	5/2 3名 まず自分がリーダーシップをとらないといけなと示されて、悪い習慣をやめた。
Rock鈴木洋兄	5/26(水) 午後8:30	鈴木宅	5/11 3名 他のものを容れないという気概を持って歩んでいきたい。
シャローム平岩姉	6/12(土) 午前10:00	平岩宅	5/8 3名 具体的に祈り求めようと、書きだした。
なつめやし高橋智姉	5/23(日) 礼拝後	高橋宅	5/9 6名 セルの雰囲気改善とセルに期待する気持ちが必要。
リジョイス杉本姉	5/25(火) 午前10:15	Zoomで分かち合い	5/11 3名 曖昧な祈り、求め方をやめて、必死で祈り始めています。
ジョイフル穂刈兄	5/27(木) 午後9:00	Zoomで分かち合い	5/13 4名 劇的に解放されたということではないが、確かに主に導かれていると思う。
アガベ長塚姉	5/30(日) 礼拝後	コミュニティセンター	5/9 4名 セルリーダーのためにお祈りください。
サクセス鈴木勝兄	5/30(日) 礼拝後	コミュニティセンター	5/16 14名 洗礼式をお祝いして食事の交わりをしました。
リーダーズセル	6/9(水) 午後7:00	Zoomで分かち合い	5/12 23名 互いの必要のために祈りました。
セル研修	休講		
ビジョン平岩恵兄	5/23(日) 午後1:00	コメダ	5/16 4名 もっと聖書を読んでみよと蓄えたいと思った。
worship長塚寛兄	5/30(日) 午後2:00	コメダ	5/9 4名 セルリーダーのためにお祈りください。
高校生平岩姉	5/23(日) 午前9:00	コミュニティセンター	5/16 3名 いつも主がついてくださると自覚した。そうしたら理解できるようになった。
中学生梅田姉	5/23(日) 午前9:00	コミュニティセンター	5/16 4名 集中できるように祈った。祈ってから勉強する!
キッズ2小山姉	5/23(日) 午前9:00	コミュニティセンター	5/16 4名 セルリーダーのためにお祈りください。
キッズ1芳井姉	5/23(日) 午前9:00	コミュニティセンター	5/16 3名 イエス様が入ってくれるんだね。僕も入れたい。
Shine小原姉	5/23(日) 午後4:30	エステル	4/25 4名 私なんて、といつも思っている。このありのままを神様が愛してくださって救われた!
ギデオン芳井兄	6/12(土) 午後6:30	芳井宅	5/8 3名 礼拝の癒しの祈りの際に前々から痛かった左肘が癒されて本当に感謝です。
カルバリ野田兄	6/1(火) 午前9:00	野田宅	4/20 5名 自分が間違っていないと思っても謝るという行為が大切。向きを変えられました。
神の家族伊岐見真姉	6/12(土) 午後7:30	LINE 電話	5/8 2名 ただイエス様に求めてきたことに、イエス様が、答えて下さいました。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会		
		司会	奏楽		奏楽	
今週	5/23(日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	5/27(木)	鈴木千姉
		II	大高愛姉	鈴木尚姉		
来週	5/30(日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	6/3(木)	鈴木尚姉
		II	大高愛姉	鈴木千姉		

※ 日曜礼拝バイブルスタディの補講が始まっています。第二礼拝と並行して行われます。第一礼拝に出席してからご参加ください。受講者には係から直接連絡があります。祝福をお祈りください。

祈りの課題

<ul style="list-style-type: none"> ・人々の救いを覚えて <ul style="list-style-type: none"> ▶ 家族知人をキリストへ ▶ 教会近隣の人々の救い ▶ 東海地方の救いのために ▶ 日本の救いのために ▶ 世界の救いのために 	<ul style="list-style-type: none"> ・働きを覚えて <ul style="list-style-type: none"> ▶ バイブルスタディの働き ▶ リバイバルクワイヤーの働き ▶ リバイバルマズの働き ▶ 那古野アウトリーチの働き ▶ 祈祷会の祝福 ▶ 日曜礼拝の祝福 ▶ 牧師の働き
---	---

・ギデオン協会の働きのために
 ・セルグループの祝福
 ▶ LTG人生変革グループの祝福
 ・プレイヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜)	(第一) 午前 9:00~10:30 (第二) 午前11:00~12:30
キッズセル(子供礼拝) (日曜)	午前 9:00~10:30
日曜礼拝バイブルスタディ (日曜)	午前11:00~12:30 ☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ (第1、第3火曜)	(昼) 午後 1:00~ 2:30 (夜) 午後 7:00~ 8:30
祈祷会 (木曜)	午後 7:00~ 8:30
特別早天祈祷 (土曜)	午前 6:00~ 7:00



主の御手 週報 NO.1348

2021年5月23日(日)発行 5月第4週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、(使徒の働き11:21) 大ぜいの人々が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 9時 (第一礼拝)
開始 11時 (第二礼拝)

- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- ・自由献金 (本日は、プレイヤーハウスのための献金が特別にあります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・連絡

お願い

(1) 礼拝後は、必ずコインニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コインニアルームに立ち寄りをお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ 私たちが神を愛したのではなく、神が私たちが愛し、私たちの罪のために、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(ヨハネの手紙 第一 4章10節)

日曜日は教会へ



主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝

神の栄光を現すために



「1コリント10:31
こういうわけで、あなたがたは、食べるにも飲むにも、何をするにも、すべて神の栄光を現すためにしなさい。」

人を喜ばせたい

私たちが普段、食事や買い物に行く時、その店が初めて入る店であるときに、店内に入って最初に気になるのは、その店の雰囲気ではないでしょうか。そこで働いている人たちがどんな人なのかということを感じ取っていると思います。「いらっしゃいませ～」と聞こえてくる声だけでも何となく店の雰囲気が伝わってきます。飲食店であれば、注文を取りに来たり、レジで会計をしたりするときに、店員さんとのやりとりがあります。明るく丁寧に接客してくれる人もいれば、元気なく黙々とレジをこなす人もいたり、様々な人に会いますが、ちょっとしたやり取りでも、こちらのことを気にかけてくれているなど感じることもあると、「また来ようかな」と思うのではないかと思います。

先日、病院へ行った時のことでした。中に入り受付の方へ行くと受付の人が、「おはようございます」とあいさつをしてくれました。あいさつは誰でもすると思いますが、その人のあいさつ

は、元気よく大きな声というよりも、落ち着いた明るい声でした。声にも表情があると言いますが、「声が笑っている」という感じの優しさのある声でした。「検温させていただきますね」と検温器をおでこに向け、検温が終わると「ありがとうございます」と言い、ほんのわずかな時間のやり取りでしたが、心が和む丁寧な対応でした。その時私は、「確かこの人の声は、前にも聞いて同じことを感じたような気がするなあ」と思った時に、「だいたい前に、私が初めてここに来た時と同じ人だ」と、当時のことを思い起こしました。私はその時、「この人は、日頃からそのことを心がけているのだろうか」と感じました。「病院の雰囲気を良くしたい」「人を喜ばせたい」という思いがあるからこそできることなのだと思います。

人のためにしているだろうか

私たちの生活は、人との関わりなくしては成り立ちませんが、仕事をするにしても家事をするにしても、すべて人のためにしていることです。人と話をするのも、相手に何か伝えたいことがあって話をしているので、相手が理解できるように話すことになり、一人で作業をしても、その作業は、他の誰かのためにしていることです。例えば、書類に自分の名前を記入したりするときも、その書類を受け取る人が見てわかるように書こうと思って書くのと、「とにかく書いてあればいいや」と思って書くのではまったく変わってきます。受け取る人のことを思って書こう

とすれば、きれいに書こうと思いますし、「書いてあればいいや」と思って書くと、書いた本人にしかわからないような字になってしまいます。作業をするときでも、「面倒くさいなあ」と思いつつやっていると、「まあ、これくらいでいっか」と妥協してしまいます。しかし、相手のことを思うならば、丁寧に仕上げようと思うようになります。私たちは時に、「人のために」と思ってやっているつもりが、自分が褒められたり、認められるためにやっていたり、自己満足のためにしていたりすることがあるかもしれません。

何をするにも神の栄光を現すために

聖書は、「何をするにも、すべて神の栄光を現すためにしなさい。」と私たちに教えています。私たちがイエス・キリストを信じて救われたのは、私たちの周りの愛する人が救われるためです。私たちを通して福音が広がって行き神の栄光が現れるためです。神の栄光とは、周りの人が私たちを見て、「あの人をこんなに愛せることのできる神様は素晴らしい」と神をほめたたえることです。私たちは、その神の働きのために召された者です。ですから、生活のあらゆる場面で発する言葉や行動を通して、神の栄光が現されるようにと願う者でありたいと思います。パウロは、「私も、人々が救われるために、自分の利益ではなく多くの人々の利益を求め、すべてのことですべての人を喜ばせようと努めているのです。(1コリント10:33)」と言っていますが、すべて

の行動が、人々が救われるため、神の栄光が現されるためにすることではなくてはなりません。神の栄光を現すのは、私たちがすることではなく、神様が私たちの信仰に働いてなされることです。「神の栄光を現すために良い行いをしよう」と思ってできることではありません。

神を礼拝する生活

ですから、私たちがすることは、いつでもどこにいても神様を礼拝する生活です。その中で、神様は私たちを通して働いてくださいます。神を礼拝する場所となる時、私たちの心には、みこころを行いたいと願う思いが与えられます。礼拝の賛美の中で、私たちの心が神様だけに向けられる時に、主は私たちを通して栄光を現してください。

以前、友人が私の家に遊びに来た時のことですが、話をしたりして楽しく過ごしていると、友人がふと、「何かここに居ると落ち着くなあ」と言いました。その時は、遊びに来た彼とその家族にゆっくり楽しんでほしいと思いつつ、主がともにおられることを覚えて過ごしていたことを思い起こしました。

神様は、私たちが発する一つ一つの言葉に、一つ一つの行動に働いてくださってご自身の栄光を現したいと願っておられます。私たちはただただ、内に住われている神様だけを見上げて、神の栄光を現す器として用いられたと思います。